

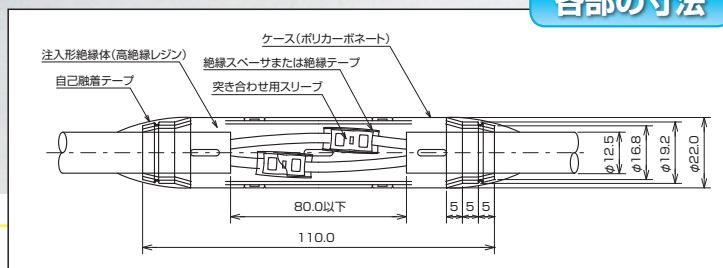
低圧細物ケーブル専用のレジン注入形直線接続キット

特許出願中

エフタッチパック[®]



各部の寸法



特長

- 極小サイズ(仕上り外径 $\phi 22\text{mm}$)によって用途が大幅に拡大します。
 - 細物ケーブルの接続はもとより、ケーブルコネクタの接続部をコンパクトに絶縁、防水できます。
 - 透明のレジンパックにより、レジンの混合状態が一目でわかります。
- また、密閉クリップを取り外すだけで、パックを破らず、簡単に2液を混合できます。

キット内容



型番	品名	個数	定価
FTP-NJ	① 2液混合タイプ絶縁レジン	1袋	4,260円
	② 自己融着テープ	1巻	
	③ ケース	1組	
	④ 注入孔(ジョウゴ)	3個	
	⑤ サンドペーパー	1枚	
	⑥ マスキングテープ	2枚	
絶縁スペーサ*	⑦ SP-4007 (B-1.25用)	2本	
	⑧ SP-4005 (B-2用)	2本	
	⑨ SP-4001 (B-3.5用)	1本	

*単心用の絶縁スペーサは付属しておりません。単心接続には絶縁テープを別途ご使用願います。

適用可能サイズ

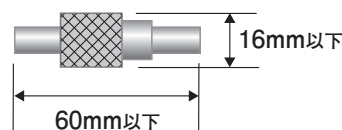
① CV・CE・EMCE/F

心数 mm ²	1	2	3
2	○	○	○
3.5	○	○	—
5.5	○	—	—
8	○	—	—

② CVV・CEE・EMCEE/F

心数 mm ²	2	3	4
1.25	○	○	○
2	○	○	—
3.5	○	—	—

③ 同軸ケーブルなどのコネクタ寸法(ご参考)



※適用サイズにおいて多心ケーブルは、キットの絶縁スペーサを使用した場合の例です。

※導体接続スリーブは、JIS C 2806(裸圧着スリーブB形)を必ずご使用ください。

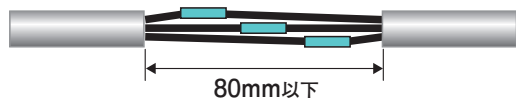
※同軸ケーブル用コネクタなどのコネクタ接続部を防水する場合の最大寸法を上記③に示します。

施工方法

必要工具：ナイフ、圧着工具、ウエス、溶剤、ニッパ

① ケーブルの接続

ケーブルシース間が80mm以下になるように接続します。
 ※多心導体を接続する前に付属の絶縁スペーサを挿入してください。
 (スペーサは挿入前に長さを半分に切断してご使用ください。)
 ※JIS C 2806 (裸圧着スリーブB形) を必ず使用してください。
 ※多心の接続は端子接触がないよう、千鳥接続してください。



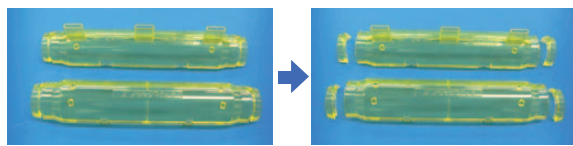
② シースの粗面処理

サンドペーパーでシース端部から約20mm程度表面を粗面処理し、エタノールなどで粗面部表面のゴミを除去します。



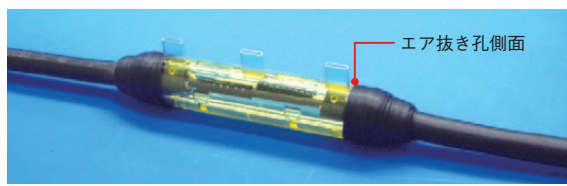
③ サイズ調整と組立

ケーブル外径に合わせた時、ケース口径がケーブル外径より細い場合は、ケース端部のスリット部をカッタやニッパなどで切断し、ケース口径を広げて確実に嵌ませます。
 ※注入口が上部になるようケースをセットしてください。



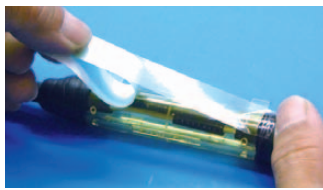
④ ケース両端部テープ巻

ケース両端部に付属の自己融着テープを重ね巻きします。テープはエア抜き孔側面まで確実に巻きまます。



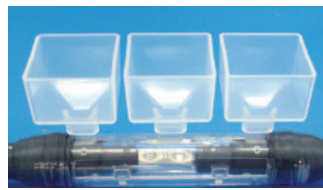
⑤ ケース合わせ目部分のマスキング

ケース嵌合部のレジンを漏れが気になる場合は、レジンの流動性が目視できる透明テープでマスキングします。



⑥ 注入孔(ジョウゴ)の取り付け

ケース突起部3箇所付属の注入孔を取り付けます。



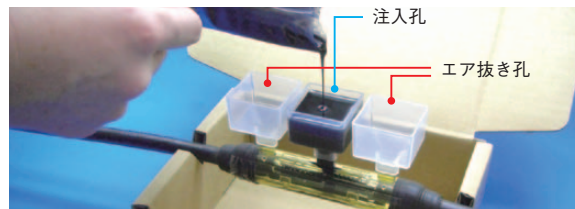
⑦ レジン混合

レジンの密閉クリップを外し、袋の中で充分に混合します。
 ※使用直前まで、レジンのアルミ袋を開封しないでください。
 ※レジン色が均一になるまで完全混合してください。(1分目安)
 ※混合不十分ではレジンが硬化しませんので注意してください。
 ※周囲温度10℃以下の場合、密閉クリップを外す前に人肌程度に暖めて使用してください。
 ※混合後のレジンは1分を目安に直ちに注入を開始してください。



⑧ レジン注入

レジンの角をハサミなどで切断し、中央注入孔からレジンを注入します。エア抜き孔にレジンが溜まるまでゆっくり注入します。
 ※エア抜き孔から同時にレジンを入れないでください。ボイドの原因になります。
 ※充填完了までは約3分程度かかります。



⑨ 硬化および仕上げ

レジンが完全硬化するまで常温で約12時間放置します。レジンが完全硬化したらニッパなどで注入孔(ケース根元)を除去します。
 ※注入孔(ケース根元)の除去を急ぐ場合は、レジンが固形状に硬化してから作業してください。(2時間目安)



■お問い合わせ先

古河電工産業電線株式会社

<http://www.feic.co.jp/>

本社 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里6丁目48番10号
 TEL. (03) 3803-1151

関西支店 TEL. (06) 6346-2956 技術的なお問い合わせ：
 中部支店 TEL. (052) 972-8990 ハーネス製品課
 九州支店 TEL. (093) 481-1415 TEL. (0463) 21-8289 FAX. (0463) 21-8292

古河エレコム株式会社 <http://www.f-elecom.com/>

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号(古河電工神田ビル)
 TEL. (03) 5297-8696

関西支店 TEL. (06) 6346-4173 東北支店 TEL. (022) 267-0771 北陸支店 TEL. (076) 431-0863
 中部支店 TEL. (052) 950-7765 長野営業所 TEL. (026) 223-1873 中国支店 TEL. (082) 246-0881
 九州支店 TEL. (092) 483-5561 北関東支店 TEL. (028) 624-6894 沖縄支店 TEL. (098) 863-2226
 北海道支店 TEL. (011) 251-5991 静岡支店 TEL. (055) 951-0515

●本カタログ中の価格には消費税が含まれておりません。
 ※このカタログは環境配慮した用紙、インキにより製作しております。

輸出管理規制について
 本書に記載されている製品・技術情報は、我が国の「外国為替及び外国貿易法並びにその関連法令」の適用を受ける場合があります。
 また、米国再輸出規制(EAR:Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。
 本書に記載されている製品・技術情報を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において、必要となる手続きをお取りください。
 詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。